

ヘルスケア産業研究会 第2回セミナー

テーマ：健康管理システム



少子高齢化に伴う医療・介護負担が急増する中、健康やスポーツへの関心、健康寿命の延伸を背景にヘルスケア産業が急速に成長しております。富山県では「ヘルスケア産業研究会」を設置し、本県の多様なものづくり産業の集積や基盤、特色ある企業のコア技術等を活かしたヘルスケア産業分野への参入と、新製品開発・新事業創出の推進を目指しております。

本セミナーでは、健康管理システム分野での研究開発を目指す企業や、同分野への関心がある企業を対象に、「みまもり工学・看護理工学」について、ご講演いただくとともに、会員企業同士の交流を図ります。

日時

2018年12月13日（木）13:30～16:00

会場

富山県新世紀産業機構 技術交流ビル2階研修室

（ 富山市高田529 TEL：076-444-5608 ）

定員

先着20名 参加無料

PROGRAM

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-14:35 講演

「みまもり工学・看護理工学」

国立大学法人東京大学大学院 医学系研究科

特任教授

もり たけとし

森 武俊 氏

14:45-15:45 情報交換会

《参加申込書に出欠を記載ください》

- ・ 講師の先生・参加企業同士の交流タイム
- ・ 自己（企業）紹介、今後の取り組み等

15:45-16:00 事務連絡

16:00 閉会

主催 富山県 ・ (公財)富山県新世紀産業機構

【お問い合わせ先】(公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター プロジェクト推進課

〒930-0866 富山市高田529 TEL:076-444-5608 FAX:076-444-5630

担当:齊藤、長谷川 e-mail: m.hasegawa@tonio.or.jp

講師紹介

講演

国立大学法人東京大学大学院 医学系研究科
特任教授 森 武俊 氏

「みまもり工学・看護理工学」



【略 歴】

- 1990年 東京大学工学部機械工学科卒業
- 1995年 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了
同大学先端科学技術研究センター助手（ロボット用視覚から分散型センサシステムの研究を推進）
- 2001年 米国マサチューセッツ工科大学客員研究員
- 2002年 東京大学助教授
- 2010年 東京大学大学院医学系研究科（センサ医療情報工学・みまもり工学研究を推進）
- 2015年 東京大学大学院医学系研究科特任教授
- 2017年 東京大学大学院医学系研究科・医学部グローバルナースリサーチセンターのロボティクスナーシング分野を兼務
看護理工学会の設立にもたずさわり、看護工学に関わる研究をリードしている。

【講演概要】

日本は人口減少とともに65歳以上の割合が2055年には40%程度になると予想される超高齢社会である。さらには75歳以上の後期高齢者が前期高齢者を上回る重高齢社会を迎えている。見守りとそれに基づく支援には大きなニーズがある。宅内でネットワークセンシングを駆使して長期にモニタリングするシステム、それに基づく日常生活行動予測、独居高齢者の生活パターンのモデリング、認知機能低下などの生活異変検知を行う手法を中心にみまもり工学を概観するとともに、ロボット工学・情報科学を背景とする演者が看護学研究者と協働して取り組んでいる看護理工学という分野についての紹介を試みる。

参加申込書

必要事項をご記入の上、12月5日（水）までにFAXにてお申込み下さい。
F A X : 076-444-5630 （事務局：富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター内）

会社・団体名		
TEL	FAX	
氏 名	役 職	情報交換会
		出席 欠席
		出席 欠席
		出席 欠席

【お願い】

情報交換会にご参加の方は、会社案内・パンフレット等、参加の皆様にご配布できる資料を準備いただけませんか。